

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】平成18年2月23日(2006.2.23)

【公表番号】特表2002-516658(P2002-516658A)

【公表日】平成14年6月11日(2002.6.11)

【出願番号】特願2000-529430(P2000-529430)

【国際特許分類】

| | | |
|--------|-------|-----------|
| C 12 N | 15/09 | (2006.01) |
| C 07 K | 14/47 | (2006.01) |
| C 07 K | 16/18 | (2006.01) |
| C 12 Q | 1/68 | (2006.01) |
| G 01 N | 33/68 | (2006.01) |

【F I】

| | | |
|--------|-------|---------|
| C 12 N | 15/00 | Z N A A |
| C 07 K | 14/47 | |
| C 07 K | 16/18 | |
| C 12 Q | 1/68 | A |
| G 01 N | 33/68 | |

【手続補正書】

【提出日】平成17年12月27日(2005.12.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】(a) 図2(配列番号:9)に示されたアミノ酸配列を有する胎盤タンパク質13(PP13)、

(b) PP13に含まれるアミノ酸の配列を有しそしてPP13に特異的に結合する抗体に結合するポリペプチド、

(c) PP13に特異的に結合する抗体へのタンパク質又はポリペプチドの結合能力を減少させることなく1つ以上のアミノ酸が付加、欠失又は置換されている(a)又は(b)のタンパク質又はポリペプチド、及び

(d)(a)又は(b)又は(c)のアミノ酸配列を含むアミノ酸配列を有するタンパク質又はポリペプチド、

から成る群より選ばれるタンパク質又はポリペプチド。

【請求項2】請求項1記載のタンパク質又はポリペプチドをコードしているDNA分子。

【請求項3】図2(配列番号:10)に表されているヌクレオチド配列を有する請求項2に記載のDNA分子。

【請求項4】ストリングエントな条件下に請求項2又は3に記載のDNA分子にハイブリダイゼーションすることができるDNA分子。

【請求項5】(a)妊娠した婦人の血清サンプルを提供し、

(b)該血清サンプル中の請求項1(a)のタンパク質又は請求項1(b)に記載のポリペプチドのレベルを決定し、そして

(c)該決定されたレベルを同じ妊娠年齢の婦人の所定の正常のレベルと比較し、両レベル間の偏差が妊娠関連合併症を指示する、

工程を含むことを特徴とする妊娠関連合併症のスクリーニングの方法。

【請求項6】 (a) 請求項2に記載のDNA分子を発現ベクターに挿入し、
(b) 该発現ベクターを宿主細胞に挿入し、そして
(c) 挿入されたベクターの発現を許容する条件下に该宿主細胞をインキュベーションし、それによりPP13を產生させる、
ことを特徴とするPP13の製造のための組換え方法。

【請求項7】 (a) 請求項1に記載のタンパク質又はポリペプチドに特異的に結合することができる抗体、
(b) 標識されたPP13、及び
(c) PP13標準溶液、
を含んでなる妊娠関連合併症を診断するためのキット。